

令和4年度「電波の日」関東総合通信局長表彰

1 個人:2件

(敬称略:五十音順)

氏名	所属等	功績の概要
つかはら いずみ 塚原 泉	山梨県電波適正利用推進員協議会 元会長	多年にわたり山梨県電波適正利用推進員協議会の役員を務め、関係団体と協力し、電波の正しい利用方法とルールについて各自治体と共同でイベントを企画するなど、良好な電波利用環境の維持及び協議会活動の発展に多大な貢献をした。
ふじい たけお 藤井 威生	国立大学法人電気通信大学 先端ワイヤレス・コミュニケーション 研究センター 教授	デジタルMCA陸上移動通信システムの移行によって開放される周波数帯に、新たな無線システムが早期に導入されるよう、関係者との検討を主導して技術的条件を取りまとめるなど、電波利用の発展に多大な貢献をした。

2 団体:3件

(敬称略:五十音順)

団体名	代表者	功績の概要
株式会社NTTドコモ R&Dイノベーション本部 移動機開発部	移動機開発部長 樋口 健	多年にわたり携帯電話に関わる混信・障害対応において、無線設備の調査分析に尽力するとともに、当局が行う電波障害の解明に全面的に協力するなど、電波利用環境の維持に多大な貢献をした。
一般社団法人関東自動車無線協会千葉支部	支部長 関口 勝裕	多年にわたりタクシー無線利用会員の無線従事者資格取得に尽力し、従事者養成講習会の開催及び無線技術や運用の知識習得に向けた取組を推進するなど、法制度の遵守及び電波利用秩序の維持向上と人材育成に多大な貢献をした。
練馬区	区長 前川 耀男	臨時災害放送用設備を活用した訓練を毎年継続して実施するとともに、臨時災害放送局の周知活動に全面的に協力するなど、災害時におけるFM放送を通じた防災減災対策の推進及びその有用性に関する広報に多大な貢献をした。